

キヤノン株式会社

イメージンググループ事業説明会

2025年11月18日

副社長執行役員 イメージンググループ管掌

戸倉 剛

Canon

本資料で記述されている業績見通し並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

本日の内容

1. イメージンググループ紹介
2. カメラ戦略
3. ネットワークカメラ戦略
4. 新規事業領域

キヤノンにおけるイメージンググループの位置づけ



イメージンググループ事業/製品概要

統合カメラ事業

EOS Rシステム

業務ビデオ

放送レンズ

その他



ネットワークカメラ事業



ネットワークカメラ



映像管理ソフト/クラウドサービス



映像解析ソフトウェア

その他・新規領域

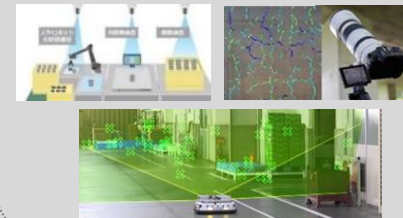
3Dイメージング



コンポーネント

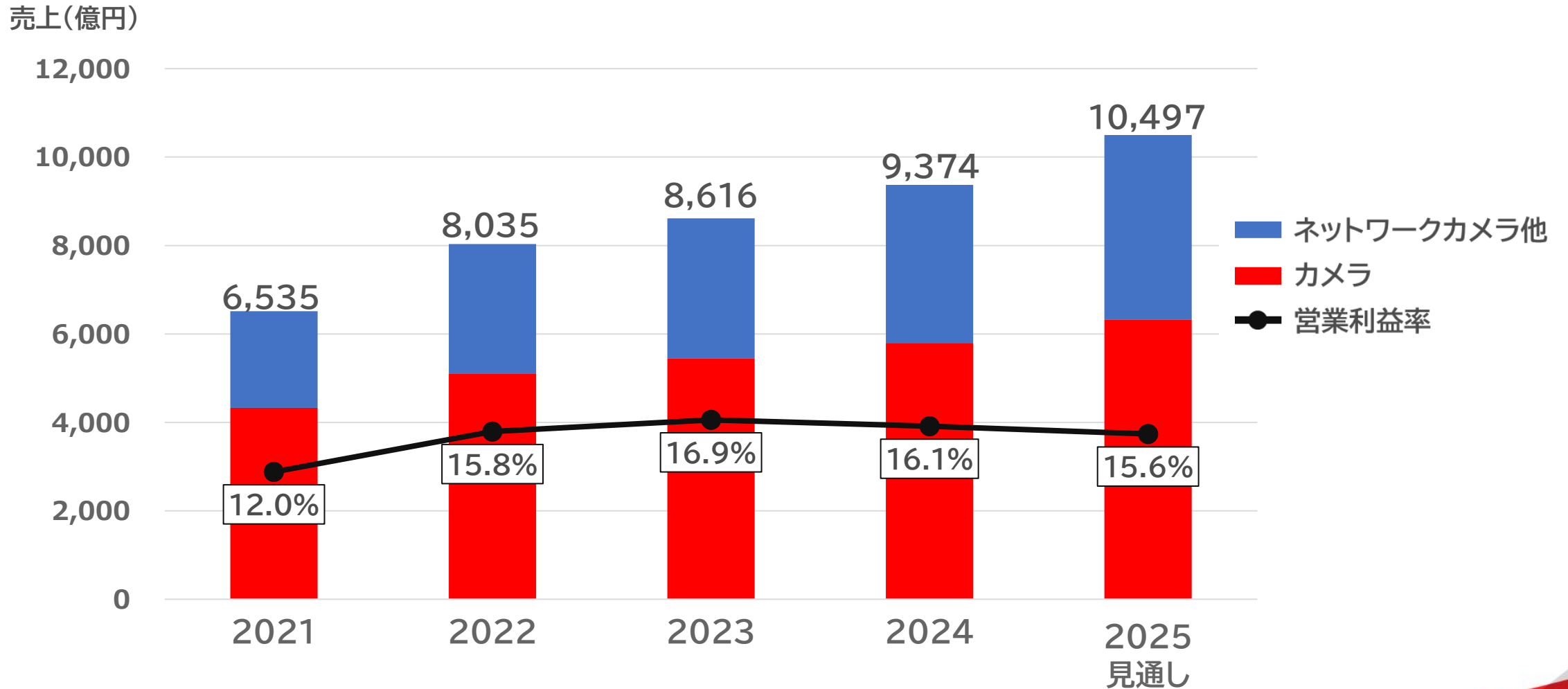


映像データ活用



イメージンググループ PL推移

2025年は1兆円超の売上見通し。2030年まで年平均成長率+5%を目指す



(2025年第3四半期決算時見通し)

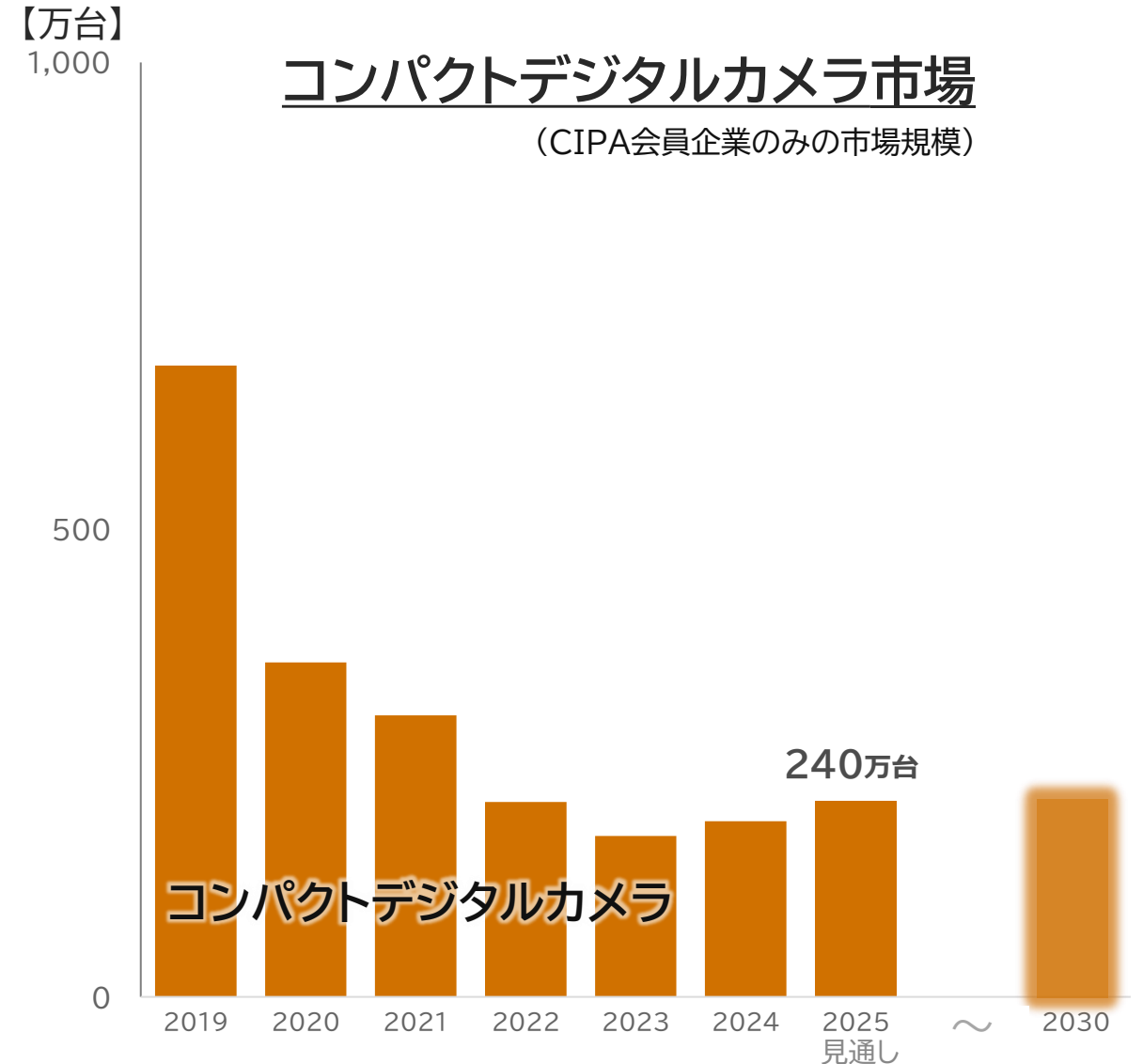
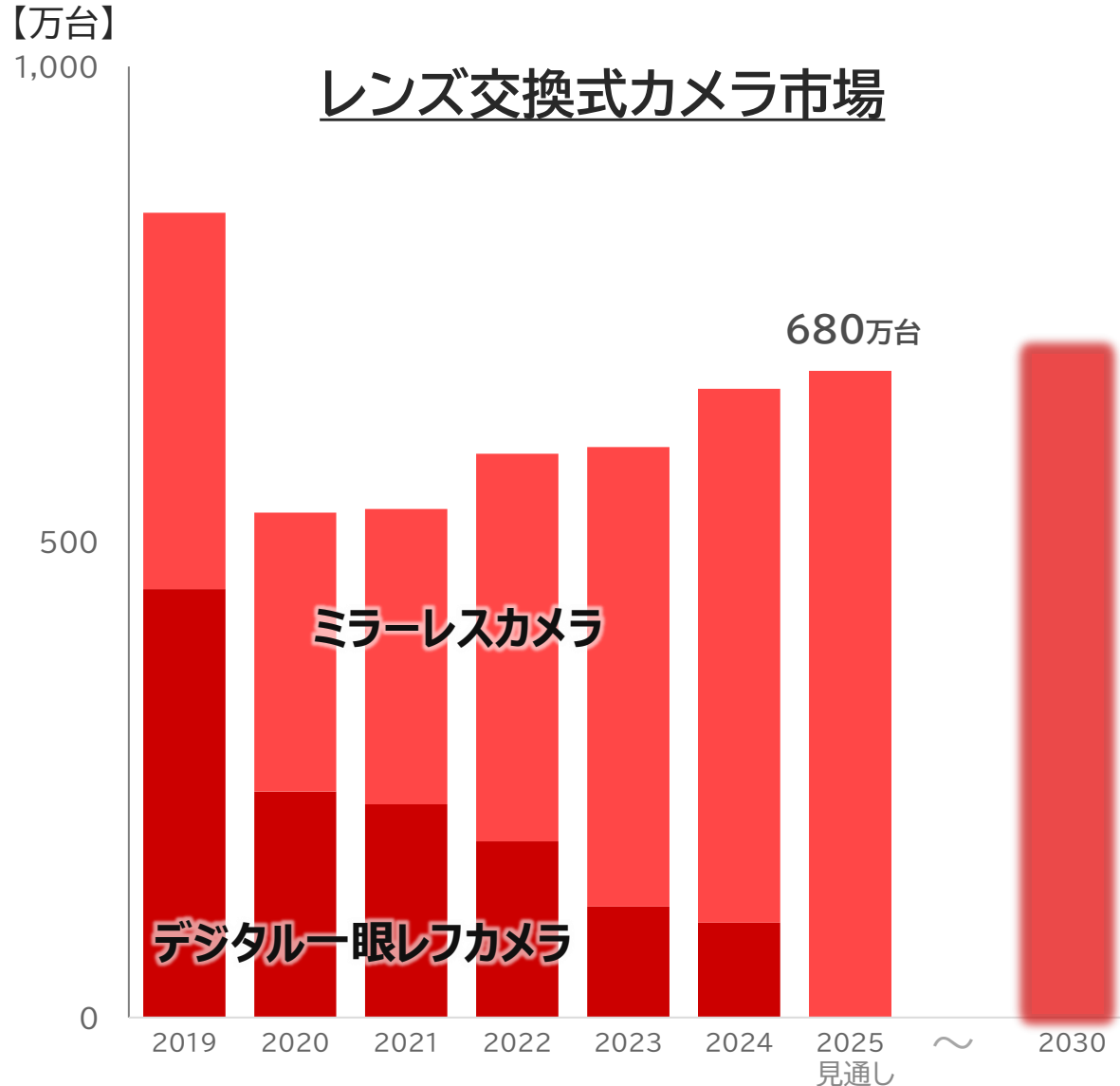
本日の内容

1. イメージンググループ紹介
- 2. カメラ戦略**
3. ネットワークカメラ戦略
4. 新規事業領域

カメラ市場動向

(出典)2019-2024年実績 :CIPA
2025、2030年見通し:キヤノン想定

レンズ交換式・コンパクトデジタルカメラいずれも、2030年まで微増見通し



市場環境の変化(お客様)

多様化する撮影ニーズと新規ユーザー層の拡大

静止画撮影

ハイブリッド撮影

動画撮影

報道・通信社

プロフォトグラファー

ハイアマチュア

個人撮影・趣味

クリエイター

プロダクション

映画・放送



静止画と動画のシームレス化
B2C と B2B のユーザーのボーダレス化
新規ユーザー層の広がり

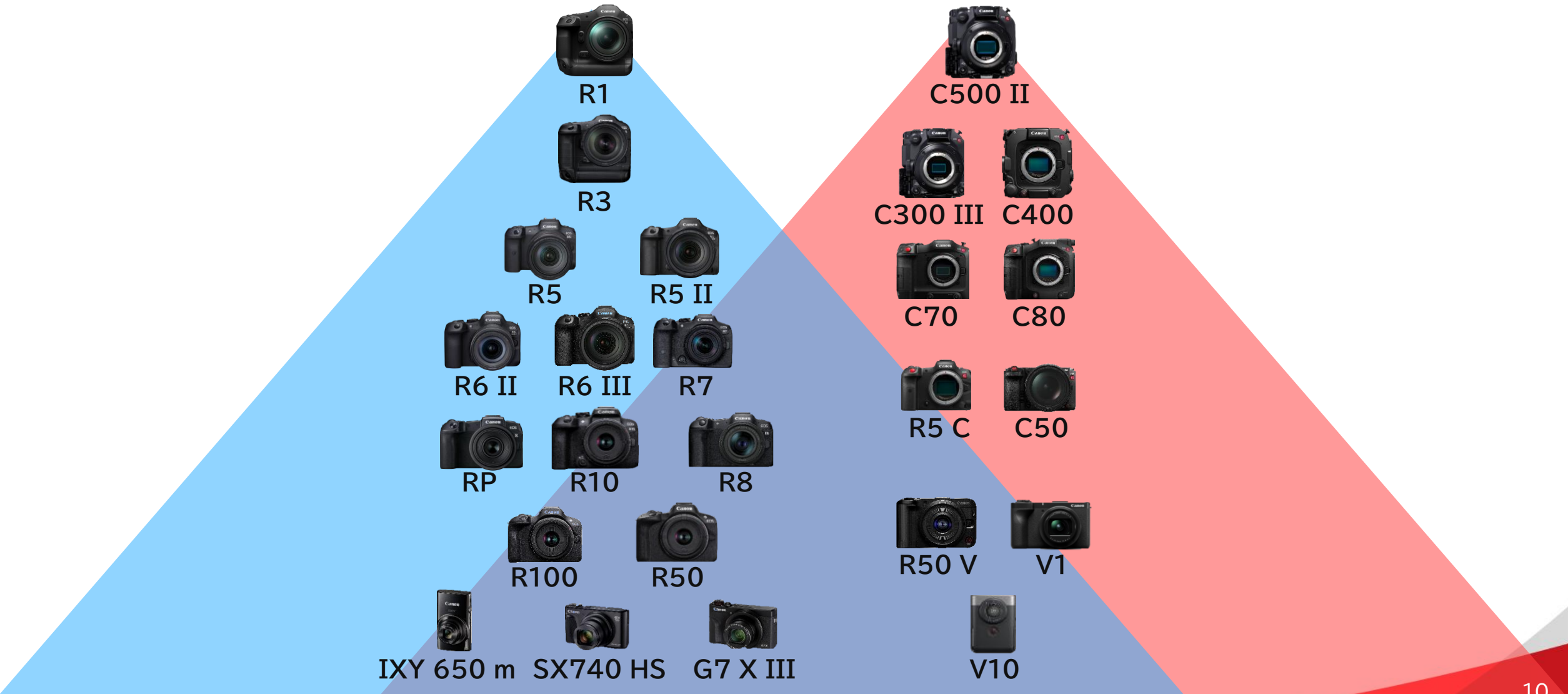
市場環境の変化(業界)

ユーザー変化に伴い融合する静止画・動画撮影市場



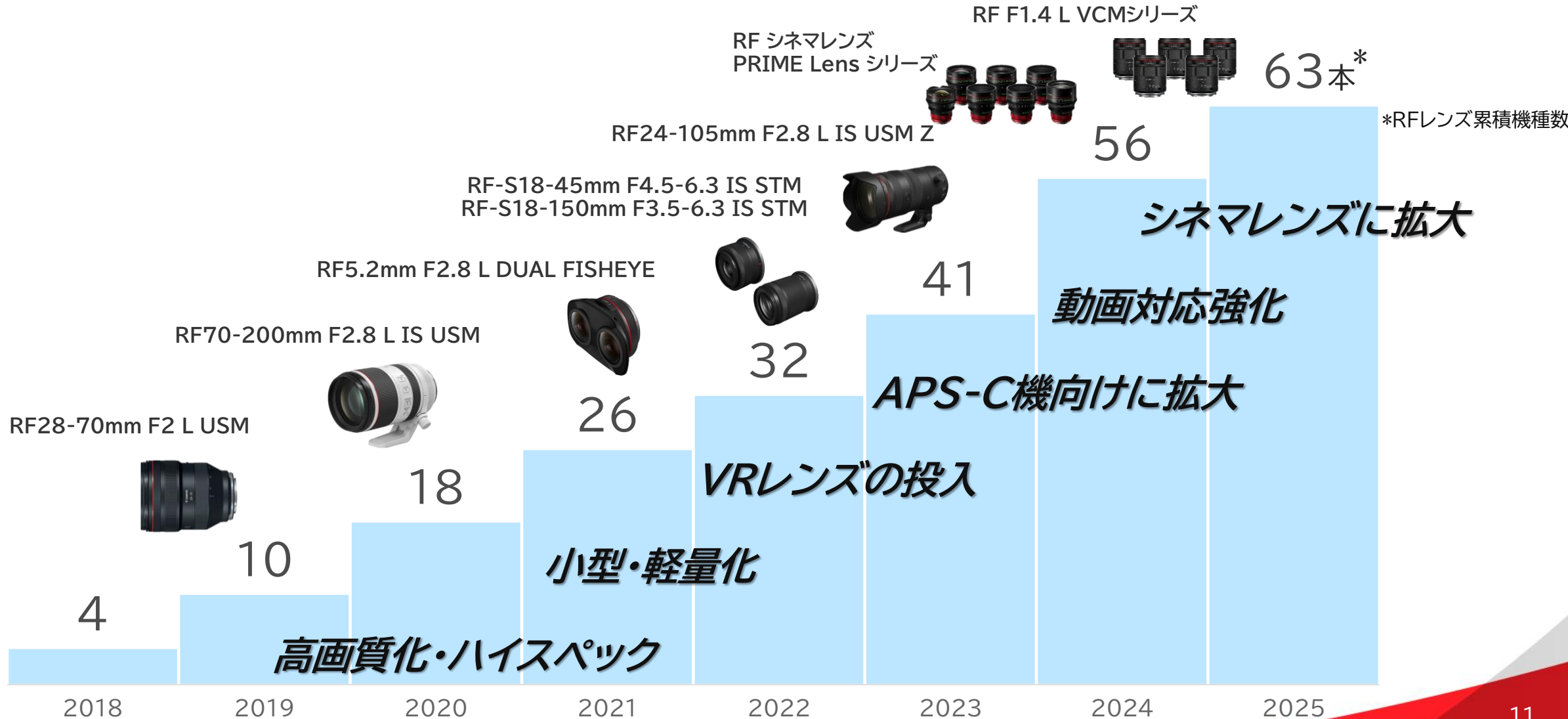
カメララインアップ戦略

撮影ニーズに対応した静止画・動画シームレス フルラインアップ戦略



レンズラインアップ戦略

RFレンズもラインアップ拡充を進め、中期的に100本達成を目指す

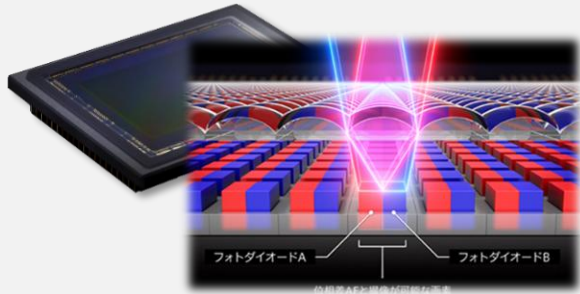


顧客ニーズに応えるための技術革新(カメラ)

高度なカメラ・レンズ技術を磨き、顧客に支持され続ける商品を提供



AF



Dual Pixel CMOS AF



AI 被写体認識/トラッキング

画像処理・信頼性



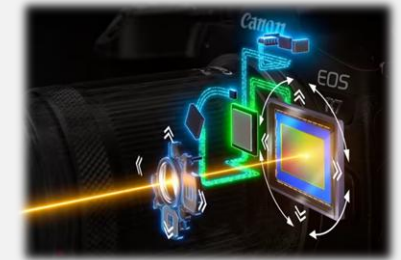
DIGIC



AI カメラ内アップスケーリング

真正性証明

システム



協調IS



高速通信

顧客ニーズに応えるための技術革新(レンズ)

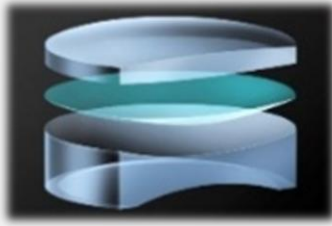
高度なカメラ・レンズ技術を磨き、顧客に支持され続ける商品を提供



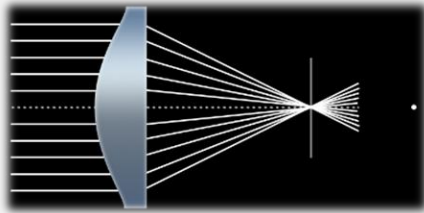
光学



蛍石

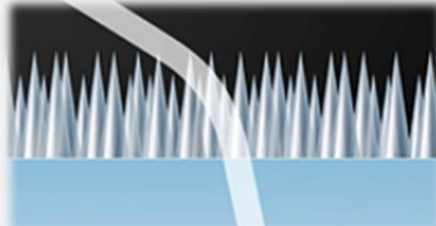


BRレンズ

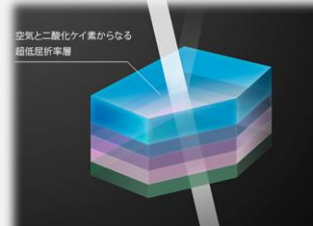


非球面レンズ

コーティング



SWC



ASC

駆動



VCM



ナノUSM



STM

生産技術

設計 連携 製造

調整構造
設計

デジタル
調整・検査

設計値に限りなく近いレンズの量産技術

BRレンズ : Blue Spectrum Refractive Optics Lens
SWC : Subwavelength Structure Coating
ASC : Air Sphere Coating
VCM : Voice Coil Motor
ナノUSM : Nano Ultrasonic Motor
STM : Stepping Motor

コンパクトデジタルカメラ戦略

新しい撮影ニーズに応え新規ユーザーからの支持獲得

静止画中心ハイブリッド



高倍フラット・SLIMライン



IXY 650 m

動画中心



PowerShot V1



根強い静止画ニーズ

SNS・共有
自撮り



広がる動画ニーズ

Vlog・配信
コンテンツクリエイション

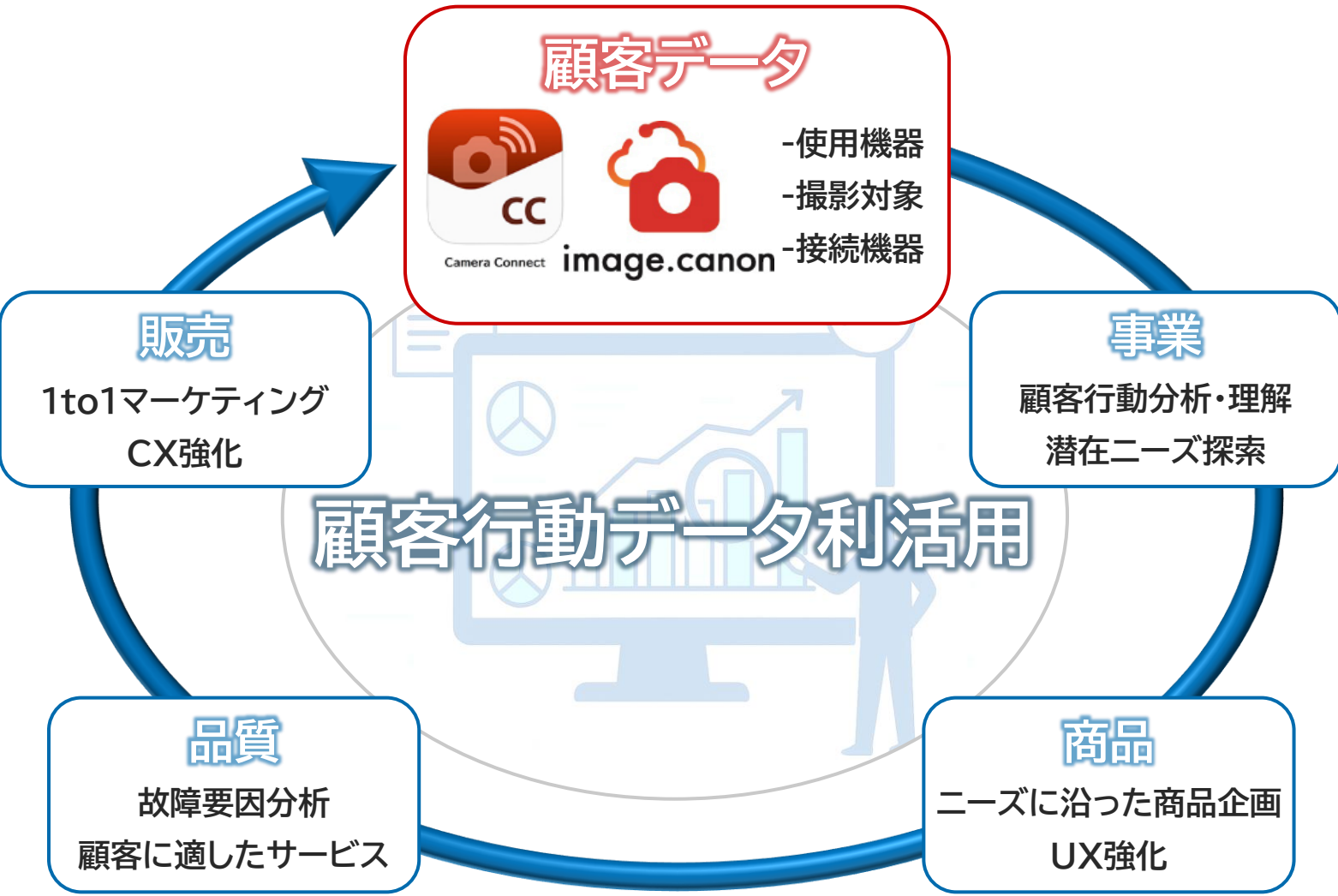


スマホでは得られない価値

リアル・不完全さ
撮る楽しさ・自己表現

顧客行動データの利活用

顧客データ活用による事業活動・サービス提供の強化

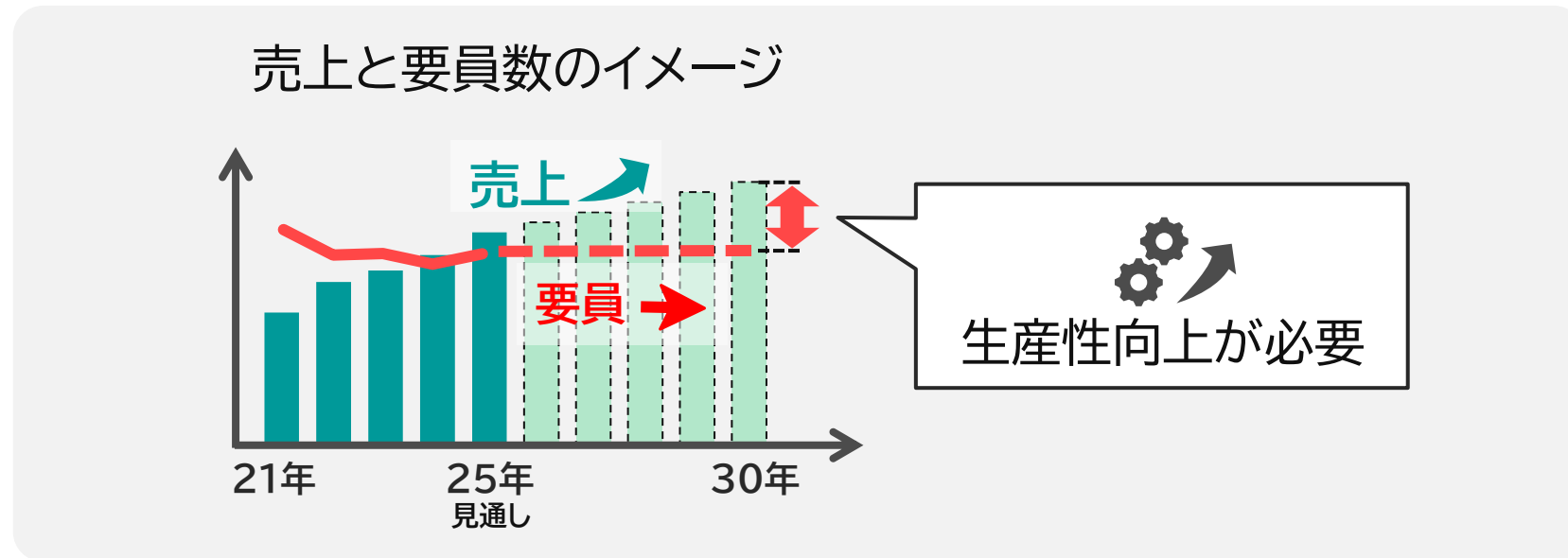


**高度な分析による
顧客理解の深化**

分析の高度化
AIエージェントの活用
大量テキストデータ学習

生産性向上による利益体質の強化

商品化プロセスすべてにおいて、生産性向上を実現する



企画

顧客行動データとITツールを徹底活用し、的確にユーザーニーズを捉えた企画を実現



開発

効率的開発体制を構築し、商品力強化と同時に原価低減を実現



生産

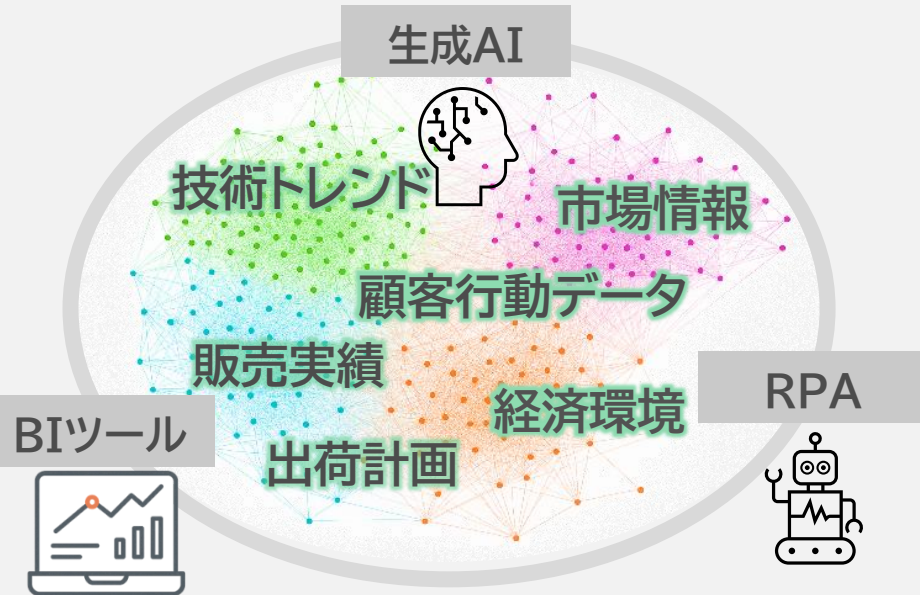
最適生産体制を構築し、徹底的な原価低減と品質向上を実現

生産性向上に向けた取り組み(企画・開発)



企画

ITツール活用



- ✓ 的確にニーズを捉えた企画による販売力強化
- ✓ クリエイティブで戦略的な業務への変革



開発

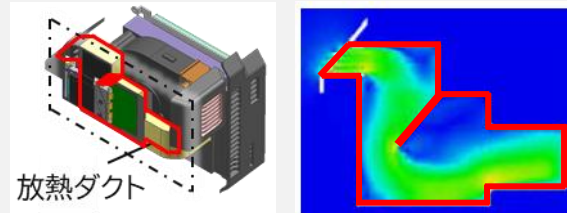
シミュレーション活用

Ex. 落下シミュレーション



鏡筒内の動きを精緻に再現

Ex. 放熱AIモデル

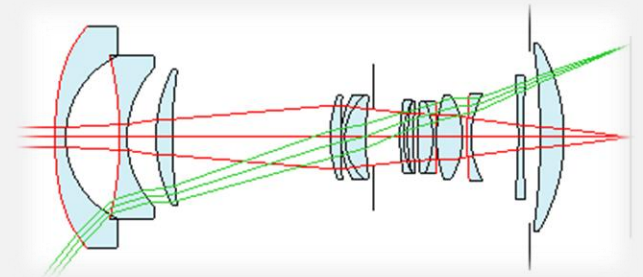


機械学習により形状を大量に解析

Next AIモデルの適用拡充

開発プロセスの最適化

Ex. レンズ光学設計の自動化



Next AI活用による効率化

Ex. 評価の自動化



Next 自動評価の適用領域拡充

生産性向上に向けた取り組み(生産)

生産(自動化・DXの取り組み)

カメラ

メイン
組立

ユニット
組立

カメラ メイン組立自動機



Goal 組立全工程自動化

DX



- 生産計画策定の効率化
- 生産進捗・在庫の可視化

Goal 人的リソース最適化

レンズ

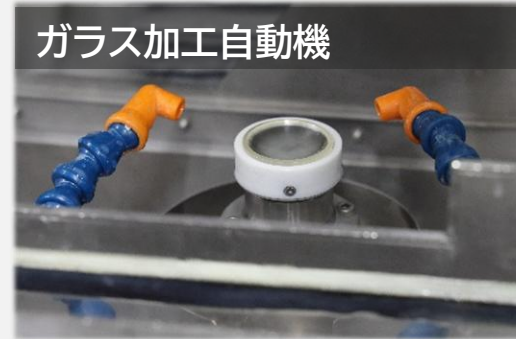
ガラス加工
(前工程)

ガラス加工
(後工程)

メイン
組立

ユニット
組立

ガラス加工自動機



*中・大ロット

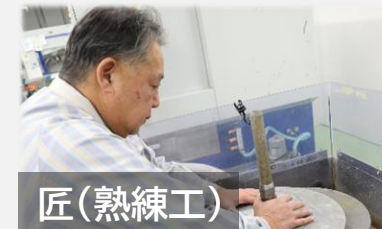
Goal ガラス加工全工程自動化

レンズ 組立自動機



*中・大ロット

Goal 組立全工程自動化



匠(熟練工)

超高精度レンズの技術伝承

今後もカメラ市場を牽引



2024年シェア

レンズ交換式カメラ市場シェア

22年連続 No.1

(2003年～2024年)



本日の内容

1. イメージンググループ紹介
2. カメラ戦略
- 3. ネットワークカメラ戦略**
4. 新規事業領域

ネットワークカメラ事業 概要

グループ企業概要

- 企業名 : Axis Communications社 
- 代表 : レイ・モーリッソン CEO
- 本拠地 : スウェーデン国ルンド市
- グループ入り : 2015年
- 24年売上実績 : 約187億スウェーデンクローナ(約2,700億円)

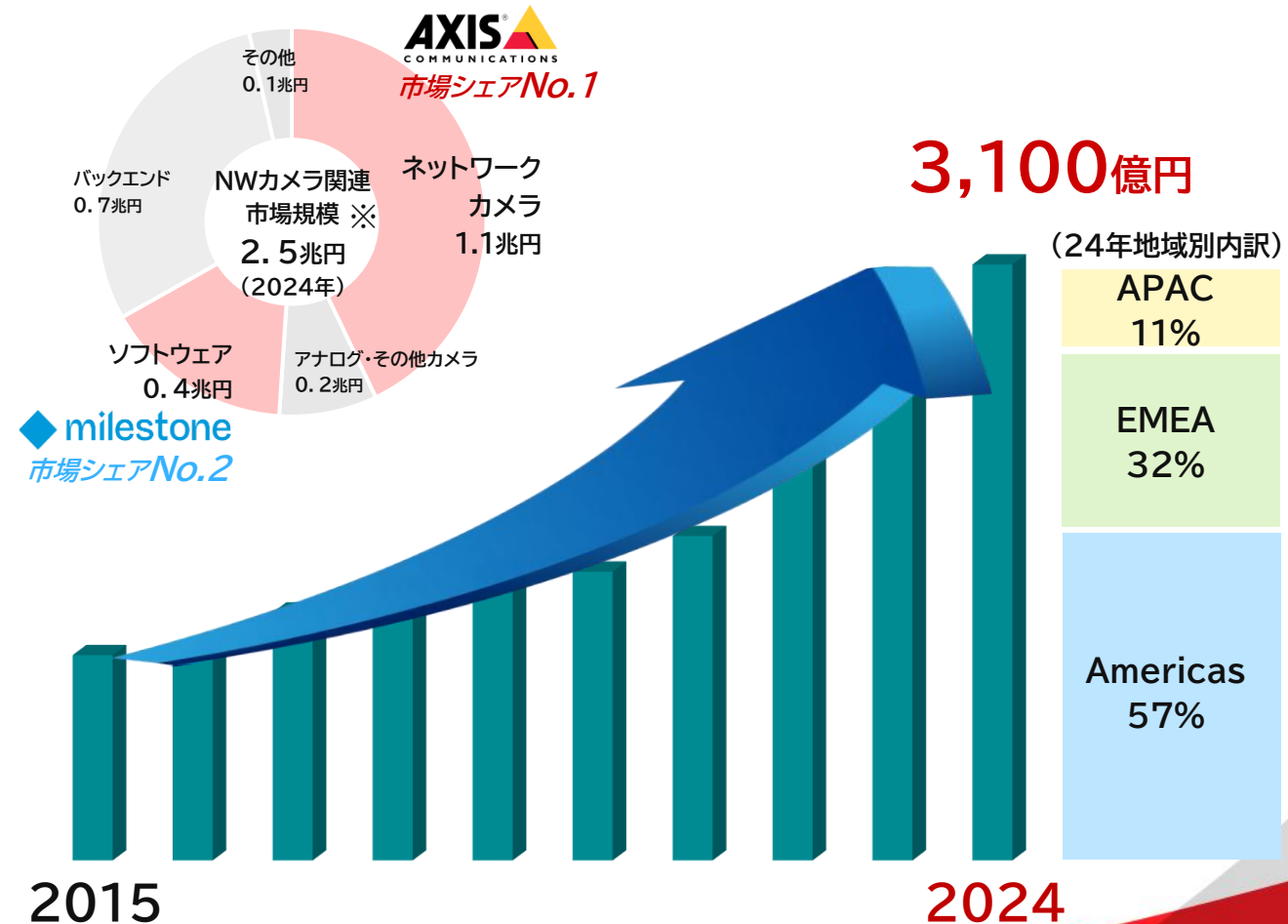


- 企業名 : Milestone Systems社 
- 代表 : トーマス・イェンソン CEO
- 本拠地 : デンマーク国コペンハーゲン市
- グループ入り : 2014年
- 24年売上実績 : 約20億デンマーククローネ(約400億円)



事業規模推移

過去10年(2015~2024年)で、**3倍**



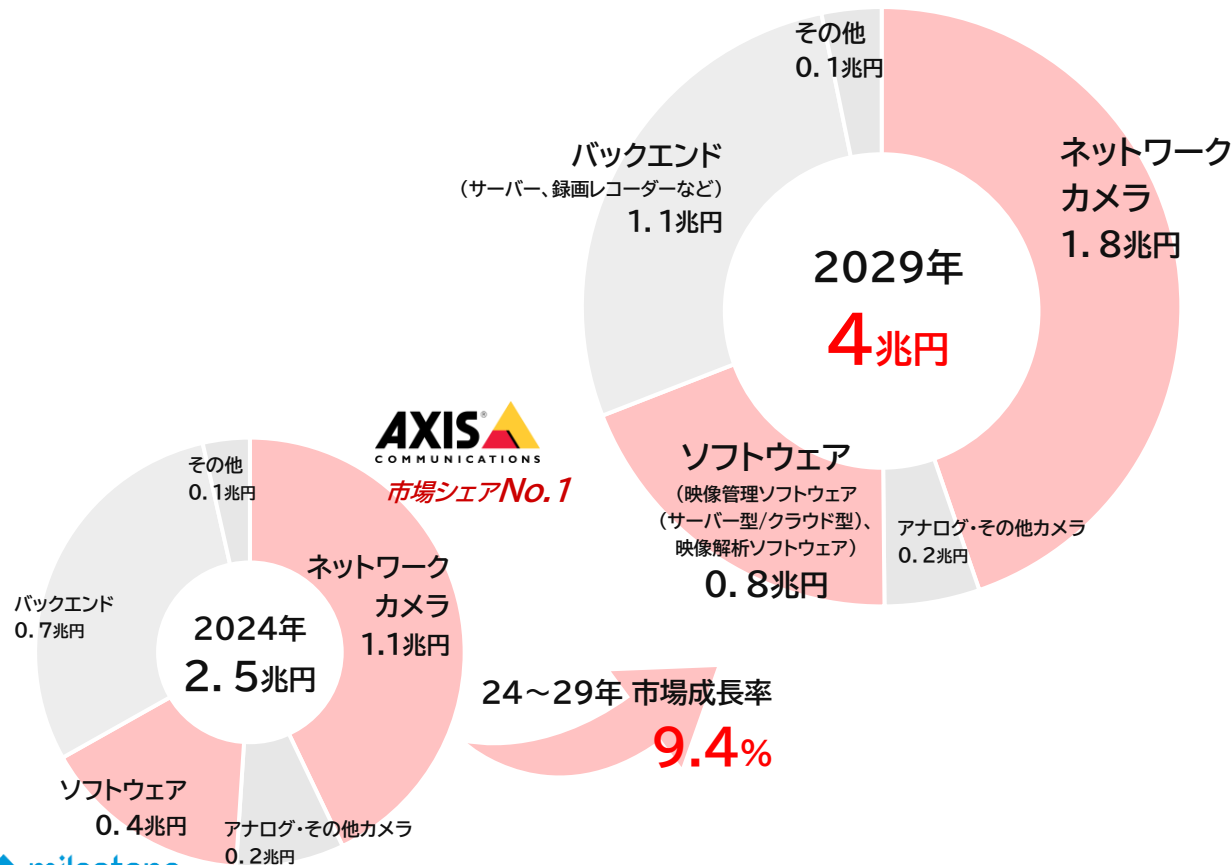
ネットワークカメラ事業 グループ商材



今後の市場動向

“安心・安全”需要の継続拡大、“映像ソリューション”の需要増が市場成長を牽引

ネットワークカメラ関連市場 市場規模予測 ※



市場拡大の主なトレンド



ネットワークカメラ市場

- ✓ ネットワークカメラテクノロジーの進化
- ✓ さらに重要性が高まるサイバーセキュリティリスク対応
- ✓ 周辺デバイス・センサーとの連携加速



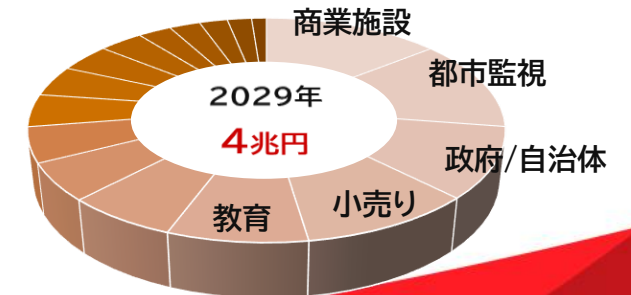
ソフトウェア市場

- ✓ クラウド映像管理ソフトウェア市場/ AIを活用した映像解析の拡大
- ✓ AI倫理、データプライバシーなどへの配慮の深化
- ✓ 外部システム・非映像データとの連携加速



用途別市場

- ✓ 主要5大用途を中心に需要増(市場の約55%)



Axis 事業の強み



1. 業界屈指の多様な製品ポートフォリオと技術パートナー連携
2. 2ティアモデルによる強力な販売パートナー網とサービス体制
3. 業界を長年牽引してきた高いブランド力

製品ポートフォリオ

ネットワークカメラ関連市場領域

ネットワークカメラ製品

コアビデオ製品



バレット ボックス



PTZ ドーム



パノラマ 車載向け

拡張ビデオ製品



サーマル 特殊カメラ



防爆 レーダー

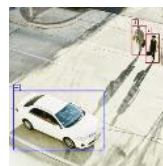


ボディカメラ モジュール型

ソフトウェア& ソリューション



映像管理ソフトウェア



映像解析

周辺/新規領域

オーディオ、インターホン 入退室管理



ネットワーク
オーディオ

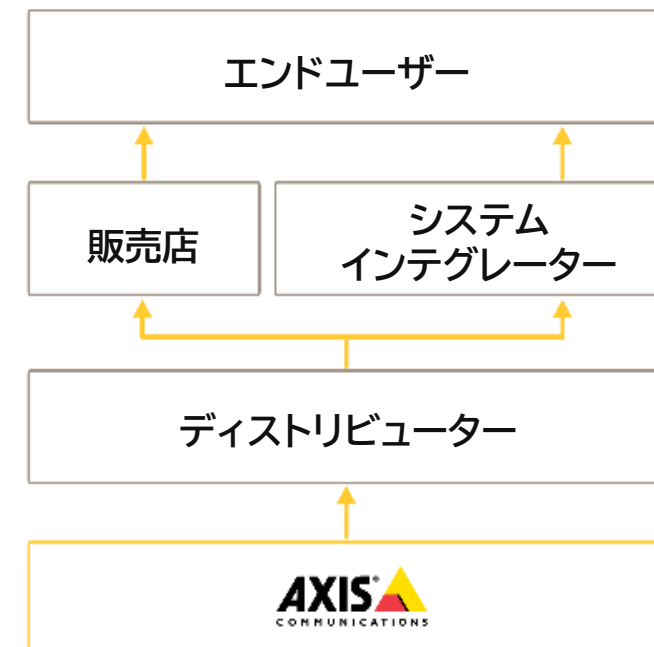


入退室管理



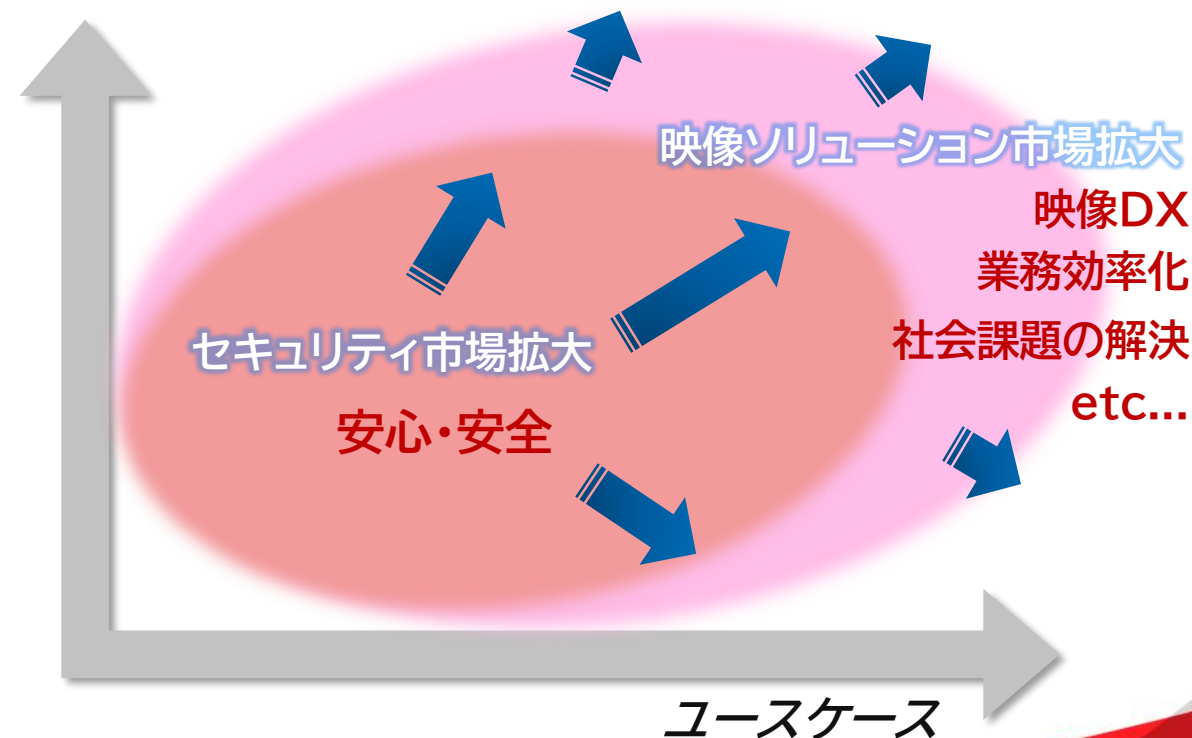
インターホン

2ティア ビジネスモデル



- ネットワークカメラのコア技術、ポートフォリオ強化
- 新規領域強化によるセキュリティビジネスのさらなる拡大
- システム連携による映像ソリューション領域(映像DX、業務効率化など)への拡大

ポートフォリオ



Milestone 事業の強み・拡大戦略

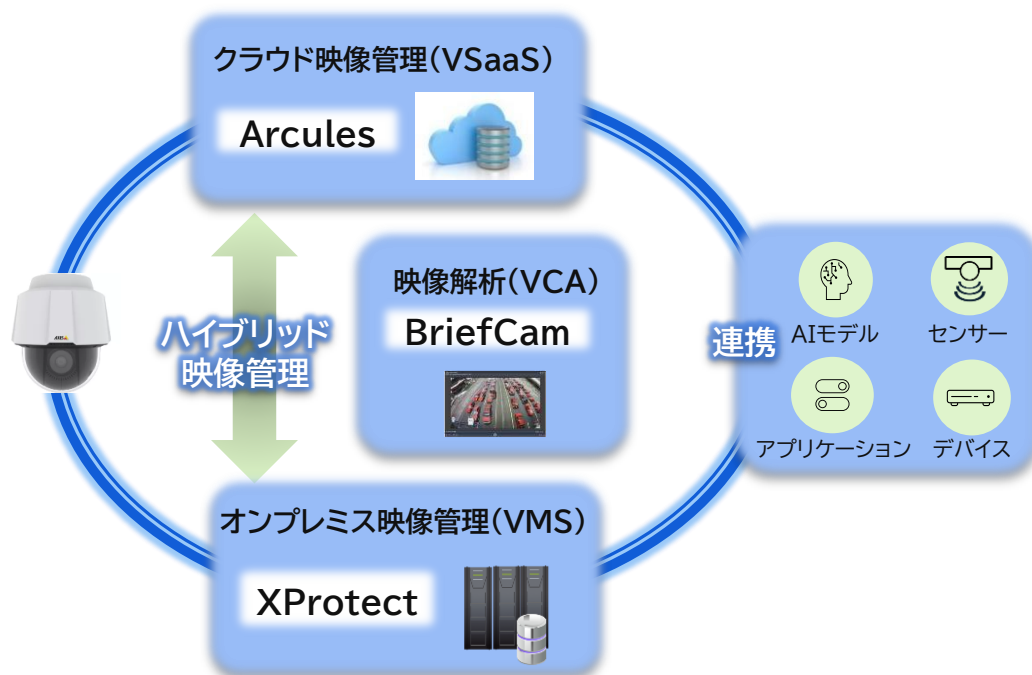


強み

1. XProtect、Arcules、BriefCamをオンプレミス・クラウドで提供するスケーラブルな商品群
2. オープンプラットフォームで構築する業界随一のテクノロジー & 販売パートナー網
3. 業界を長年牽引してきた高いブランド力

拡大戦略

- AI解析強化、非映像データ連携による包括的ソリューションの提供
- クラウド & ハイブリッド強化によるVSaaSビジネスモデル拡大
- AI倫理やプライバシー保護への“責任ある技術”対応強化



Innovating for a smarter, safer world



年平均成長率

10%
以上

2030年売上目標

5,000億円
以上

本日の内容

1. イメージンググループ紹介
2. カメラ戦略
3. ネットワークカメラ戦略
- 4. 新規事業領域**

新規事業領域

3Dイメージング

EOS VR SYSTEM

高画質な3D VR撮影レンズ
VR鑑賞機器・コンテンツ制作
パートナー連携



Volumetric Video

リアルタイム3D生成
スポーツ・エンタメの新しい視聴体験



東京ドーム、スタジオで実証展開

3D配信
3D広告
3Dデータ活用

MREAL

デジタル立体イメージと現実世界の融合
製造・医療・エンタメ

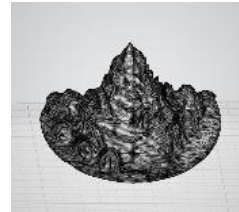


EOS画質3D

EOS追加機能ソフトウェア
ワンショット3D生成



ワンショット撮影



3Dデータ化

フォトブース
デジタル
サイネージ
CG制作
Eコマース
アーカイブ

コンポーネント

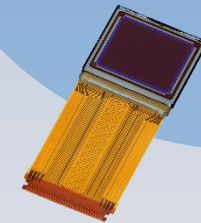
内製技術の活用

内製デバイス



SPAD
SENSOR

光学技術



μOLEDモジュール

おわりに

これからも、顧客の多様な課題を解決し、豊かなライフスタイルを創造する

